

2020年2月薬事委員会審議結果

2020年2月薬事委員会(2月4日)において、下記の事項が決定しましたので、お知らせいたします。

1. 新規採用医薬品 ※原則2月17日(月)より処方可能となります。

採用区分	薬品名	メーカー	薬効	備考
院内外両用	イノラス配合経腸用液	大塚製薬工場	経腸栄養剤(経口・経管両用)	
院外専用	エクフィナ錠50mg	エーザイ	パーキンソン病治療剤	
院内外両用	オルケディア錠1mg	協和キリン	カルシウム受容体作動薬	
院外専用	オルケディア錠2mg	協和キリン	カルシウム受容体作動薬	
院外専用	ツムラ甘麦大棗湯エキス顆粒	ツムラ	漢方製剤	
院外専用	ツムラ麻子仁丸エキス顆粒	ツムラ	漢方製剤	
院外専用	ハルロピテープ8mg・16mg・24mg・32mg	協和キリン	経皮吸収型ドパミン作動性パーキンソン病治療剤	
院内専用	ゼヴァリンイットリウム(90Y)静注用セット	ムンディファーマ	抗悪性腫瘍剤・放射標識抗CD20モノクローナル抗体	
院内専用	ゼヴァリンインジウム(111In)静注用セット	ムンディファーマ	放射性医薬品・放射標識抗CD20モノクローナル抗体	
院内専用	ユルトミリス点滴静注300mg	アレクシオンファーマ	抗補体(C5)モノクローナル抗体製剤	

2. 切り替え医薬品; 院内在庫終了後、切り替え

採用区分	薬品名
院内外両用	テリボン皮下注用56.5 μ g⇒テリボン皮下注28.2 μ gオートインジェクター

3. 採用中止医薬品

採用区分	薬品名
院内専用	エンシュア・H ストロベリー250mL
院外専用	タルグレチンカプセル75mg
院内外両用	レグパラ錠25mg

4. 採用区分変更医薬品

薬品名	採用区分
タルセバ錠25mg	院内外両用⇒院外専用
ツムラ清心蓮子飲エキス顆粒	院内外両用⇒院外専用
アクロマイシン軟膏3%	院内外両用⇒院外専用
5%サリチル酸ワセリン軟膏 東豊	院外専用⇒院内外両用

ドレニゾンテープ4 μ g/cm ²	院内外用⇒院外専用
ニュープロパッチ4.5mg	院内外用⇒院外専用
ベストロン点眼用0.5%	院内外用⇒院外専用

5.後発品切り替え;院内在庫終了後、切り替え

先発品	後発品
イメンドカプセル80mg・120mg	アプレピタントカプセル80mg・120mg「サワイ」
ジスロマックカプセル小児用100mg	アジスロマイシン小児用錠100mg「タカタ」
ホスレノールOD錠250mg	炭酸ランタンOD錠250mg「フソー」
フォルテオ皮下注キット600 μ g	テリパラチドBS皮下注キット600 μ g「モチダ」

6.その他

・2月18日より、神経麻酔分野において、相互接続防止コネクタ導入に伴い、キシロカイン注シリンジ1%の相互接続防止コネク対策品「ISO 80369-6:ロックタイプ」を購入(主に神経麻酔に使用)

デバイス変更品のため、誤使用の可能性は低いが、「請求・払出し間違い」の可能性が懸念されるため、薬剤名称の前に【神経麻酔用】の表示を行う。

・ボトックス注適応拡大に伴うオーダー制限について

処方医は、各効能毎で講習が必要。適正使用の必要性が高く、「患者限定かつ、診療科限定」とする。

・院外処方せんへの手書き処方追記について

院外採用をしていない薬剤について、院外処方せんへ手書きで追加処方をされるケースが散見されます。

原則、外来で処方される薬剤についても、薬事委員会に申請を上げ審議し、採用となった薬剤を処方いただくこととなっています。

手書きで処方の追加について一定のルールを設けておりませんが、2020年3月以降、手書き処方による追加処方を禁止する。

但し、以下については原則1回のみ手書き処方を認める。

他院で処方されており、継続が必須で当院以外では継続処方を受けることが出来ない状況下であった場合は、採用薬品以外を手書き処方オーダーされる際は、必ず薬事委員会 事務局まで連絡する。